AI統合DAW - プロジェクト概要

バージョン: 1.0.0

最終更新日: 2025年6月19日

なぜ作ったか?

音楽制作は、多くの人にとって魅力的な創造活動ですが、既存のDAW(Digital Audio Workstation)ソフトウェアには高い学習障壁があります。複雑なインターフェース、専門的な音楽理論の知識要求、創造的フローを妨げる技術的な操作など、多くの障壁が存在します。

これらの問題により、音楽制作を始める人の約70%が3ヶ月以内に挫折しているという現実があります。私たちは、この状況を変え、音楽制作の民主化を実現したいと考えています。

誰のためか?

このプロジェクトは、以下のような人々のために開発されています:

- 1. 初心者クリエイター: 音楽制作に興味はあるが、技術的な障壁に悩む人々
- 2. **中級クリエイター**: アイデアはあるが、それを形にする過程で時間がかかる人々
- 3. **プロフェッショナル**: ルーティン作業を効率化し、創造的な部分に集中したいプロの作曲家
- 4. 教育者: 学生に音楽制作の基礎を効果的に教えたい教育者

何を提供するか?

AI統合DAWは、2つの革新的なAI機能で音楽制作の体験を変革します:

- 1. Agent機能: 自然言語での指示でMIDIパターンを自動生成
- 2. 「ファンキーなドラムパターンを作って」と話しかけるだけ
- 3. 音楽理論の知識がなくても質の高い音楽要素を作成可能
- 4. Claude、ChatGPT、Geminiなどの大規模言語モデルを活用
- 5. **Ghost Text機能**: リアルタイムでMIDI入力を予測・補完
- 6. コード進行やメロディの続きを自動提案
- 7. 創造的フローを維持しながら作曲をサポート

8. ローカルで動作するTransformerモデルによる高速レスポンス

これらの機能に加え、プロフェッショナルな音楽制作に必要な基本的なDAW機能(マルチトラック録音、ミキシング、エフェクト処理など)も提供します。

どのように実現するか?

技術的には、以下のコンポーネントを組み合わせて実現します:

- 1. **JUCEフレームワーク**: クロスプラットフォームのオーディオアプリケーション開発フレームワーク
- 2. Tracktion Engine: 高性能なオーディオエンジンとDAW機能
- 3. MCP (Model Context Protocol): 大規模言語モデルとの効率的な通信
- 4. **カスタムTransformerモデル**: MIDI予測のための特化型AI
- 5. フリーミアムビジネスモデル: 基本機能は無料、AI機能は有料サブスクリプション

開発は段階的に進め、まずはAgent機能を中心としたMVP(Minimum Viable Product)を リリースし、ユーザーフィードバックを基に機能を拡張していきます。

ビジョン

私たちのビジョンは、「音楽制作の民主化」です。技術的な障壁を取り除き、誰もが自分の音楽的アイデアを形にできる世界を創造します。AIは人間の創造性を代替するのではなく、拡張し、支援するツールとして機能します。

このプロジェクトを通じて、より多くの人々が音楽制作の喜びを体験し、新たな音楽表現が 生まれることを目指しています。

関連ドキュメント

詳細については、以下のドキュメントを参照してください:

- ・製品仕様書:機能一覧、ユーザーストーリー、UI/UXモック
- ・ 技術アーキテクチャ: 使用技術、アーキテクチャ図、API仕様
- ・ 開発ガイド: 環境構築、ビルド方法、開発フロー
- マーケティング戦略: 市場分析、ターゲット顧客、Go-to-Market計画
- ライセンス情報: 利用規約、プライバシーポリシー、AI倫理ガイドライン
- ・ピッチデッキ: 投資家向けプレゼンテーション